

第19回青少年育成北杜市民大会

日時:令和5年11月25日(土) 午後1時30分から
 場所:長坂コミュニティ・ステーションホール(北杜市長坂町長坂上条2575-19)
 内容:中学生意見発表、活動報告、講演 ほか

◆県大会で優秀な成績を収めた生徒3名による少年の主張発表、北杜市ジュニアリーダーと青少年育成須玉地区民会議の活動報告、山梨県教育庁から「地域学校協働活動の現状と今後の方向性」と題した講演を予定しています。

※ 一般参加をご希望の方は事務局(生涯学習課)までお申し込みください。

あそびのうんどうかい!!

ただのうんどうかいじゃない!体と心を動かして、みんなで楽しさを見つけよう!
 とにかく、なんだか、おもしろい!!題して《あそびのうんどうかい》!
 「競技」種目でなく、みんなで笑って、関わって、楽しみ合う「共戯」種目に挑戦しよう!!
 失敗したっていい!勝ち負けなんかこだわらない!!ナンバーワンでなく、目指せ!オンリーワン!!
 みんな違って、おもしろい!みんなで一緒に楽しもう!!

日時 令和5年12月10日(日) 13:30~15:30(受付13:15~)
 場所 甲斐駒センターせせらぎ(北杜市武川町牧原1243)
 対象 市内小学生(全学年)
 定員 30名(先着順) ※11月20日(月)9:00から生涯学習課にて電話受付開始
 参加費 500円(保険料含む)
 その他 小学校を通して案内のチラシをお配りします。

第18回青少年育成北杜市民大会 大会宣言

北杜の未来を担う青少年が、ふるさとに誇りを持ち、心身ともに健やかに成長していくことは、市民すべての願いです。

コロナ禍であっても、多くの青少年は、夢や希望の実現に向け努力しながら、日々たくましく成長しています。しかしながら、情報化の進展等により、利便性が向上する一方で、インターネットやSNS(ソーシャルネットワークサービス)等の利用による犯罪・被害の増加など、青少年を取り巻く社会環境が大きく変化し、問題は複雑化、深刻化し、きわめて憂慮すべき状況になっています。

青少年を健全に育成し、非行を防止するために、家庭、学校、地域の人々が一体となって、夢や希望を育み安心して暮らすことができる地域づくりに、より一層力を入れて取り組むことが重要です。

「地域の子どもは地域で守り育てる」の意識のもと、協力・連携・協働しながら、子ども一人ひとりの顔が見えるような地域の実現を目指していくことを、ここに宣言します。

令和4年11月26日

～ 事業へのお問い合わせ、青少年の悩み事・相談等がございましたらこちらへ～

青少年育成北杜市民会議	生涯学習課	42-1373
青少年育成明野・須玉地区民会議	須玉公民館	42-1434
青少年育成高根・大泉地区民会議	高根公民館	46-1013
青少年育成長坂・小淵沢地区民会議	小淵沢公民館	42-1495
青少年育成白州・武川地区民会議	武川公民館	20-3019

発行 青少年育成北杜市民会議
 (北杜市教育委員会生涯学習課)
 TEL 0551-42-1373
 FAX 0551-42-1124

回 覧

第15号 令和5年度(前期)

青少年育成北杜市民会議だより

～地域の子どもは地域で守り育てる～

《青少年育成北杜市民会議について》

青少年育成北杜市民会議は、市内の8地域の青少年育成地区民会議と青少年団体が結集した団体で、青少年の健全育成のための様々な活動を行っている団体です。

令和5年度の前半に行った、それぞれの青少年団体の活動の一部をご紹介します!

【青少年健全育成合同会議・研修会】 (青少年育成明野地区民会議)

7月14日(金)、明野総合会館において明野地区民会議の委員さんと明野地区子どもクラブ指導者連絡協議会の理事さんに出席をしていただき、夏休み中の子供達の見守り等について話し合いました。

会議終了後は、公認心理師の内藤雅人先生の講演、「愛着障害の理解とその支援～子どものサインをどう受け止めるか～」を受講。子供達が抱えている問題行動の原因や、家庭・学校・地域の関わり方等について、たくさんのご示唆をいただきました。



【子どもクラブ対抗縄跳大会】 (青少年育成高根・大泉地区民会議 合同)

7月23日(日)、高根西小学校校庭において、「第41回子どもクラブ対抗縄跳大会」を実施しました。

コロナ禍にあって4年ぶりの開催となりました。団体の部と個人の部で競技を行い、80名近くの児童・生徒が参加し、久しぶりの大会に盛り上がりしました。

敗れて涙する子、楽しかったと振り返る子、開催してよかったと声を寄せてくれた保護者の方々に感謝します。来年も多くの児童生徒が参加してくれることを期待しています。



【明野・須玉・白州夏休み交流体験教室】 (青少年育成明野・須玉・白州地区民会議 合同)

8月9日(水)、児童35名、ジュニアリーダー(JL)とシニアリーダー(SL)13名、青少年育成推進員3名、事務局4名で、夏休み交流体験教室を行いました。

午前中は、泉小学校体育館でJLとSLと一緒にレクをしたり、北杜市考古資料館を見学したりしました。その後、JR小海線の列車に乗り、甲斐大泉駅から野辺山駅へ。午後は、滝沢牧場で昼食を取った後、搾乳体験やアスレチック遊び等を行いました。子供達の笑顔や歓声が溢れる楽しい一日となりました。



【夏休み理科工作教室】 (青少年育成大泉地区民会議)

7月25日(火)、高根町農村環境改善センター多目的ホールにおいて、「夏休み理科工作教室」を実施しました。

募集人員30名に対し、当日の参加者は13名と少なめでしたが、講師の先生の指導により、「回転して飛ぶもの(竹とんぼ×Xジャイロ)」を製作しました。

全員が作品を完成させ、完成した作品での遊び方も教えてもらいました。Xジャイロを飛ばすコツや竹とんぼの羽の微調整など考えながら楽しみました。



【かけがえのない命を自分で守る心と体づくり教室】
(青少年育成坂地区民会議)

8月10日(木)に長坂小学校体育館で、かけがえのない命を自分で守ることができる教室を開催しました。

講師はリズムオブラブ主宰の渡辺光美先生と北杜警察署の皆さんです。子どもたちは命の尊さを知り、自己防犯意識を高めるための基礎体力のつけ方を楽しく学びました。

参加した地域の役員さんには、北杜警察署から地域力で子どもの命を守って欲しいとのお願いがありました。



【研修会】
(青少年育成小淵沢地区民会議)

地域の皆様に青少年について理解を深めてもらうため、7月8日(土)に研修会を開催しました。

講師は甲府少年鑑別所法務教官の渡部和幸さんです。

少年鑑別所と少年院の役割を教えていただき、罪を犯した少年に反省を求めるだけでは更生しないこと、周囲の人に相談できる力をつけることや就労支援等が必要なことを学びました。

非行を防止するためには、皆で青少年を育ていく地域の力が重要とのことでした。



【北杜JL(ジュニア・リーダー)活動】
(北杜市子どもクラブ指導者連絡協議会)

宿泊研修は、新人中学生会員のスキルを高めるとともに、夏の中学生キャンプの事前準備をとして欠かせない研修会です。

5月20日・21日の2日間、13人の会員と4人のシニアリーダーが参加してハケ岳少年自然の家で行いました。研修の内容は、野外レク・野外炊事・キャンプファイヤーなどの実習、野外活動についての講義など多彩。

今年初めての試みとして、南アルプス市ジュニアリーダーとの交流会を組み入れました。短い時間の中で、双方の会員が親睦を深め資質を高めました。



【夏季中学生キャンプ】
(北杜市子どもクラブ指導者連絡協議会)

昨年は1泊2日に短縮開催になった夏季中学生キャンプ。今年はコロナ以前の2泊3日の日程に戻して開催しました。7月29日に県立ハケ岳少年自然の家のキャンプ場に集まったのは、市内9中学校の1・2年生30名。5回の野外炊事、キャンプファイヤー、オリエンテーリングなど、日常では味わえない本格的なキャンプ生活を楽しみました。

キャンプの指導は、北杜市ジュニアリーダー(高校生)が務めました。キャンプを通して、中学生には視野の広さなどが、ジュニアリーダーにとっては一層の指導力が養われました。



【明野・須玉・白州夏休み交流体験教室】
(青少年育成明野・須玉・白州地区民会議 合同)

明野地区と須玉地区で行っている夏休み交流体験教室に昨年度より白州地区も加わり今年度も3地区の交流体験教室となりました。

今年は8月9日(水)に開催され、白州地区からは10名の子どもたちが参加しました。

青少年育成推進員さんのご協力も得ることができ、さらに北杜市ジュニアリーダーとも共に過ごすことができ、交流を深めていました。



【夏休み理科工作教室】
(青少年育成武川地区民会議)

8月1日(火)、甲斐駒センターせせらぎにおいて、夏休みの恒例行事理科工作教室が開催されました。

講師は、元山梨県理科教育研究会会長の早川憲三先生でした。毎年、おもしろいアイデアで児童たちを喜ばせていただいています。今年は、Xジャイロと荷造りテープ竹とんぼを作成しました。

当日は、青少年育成推進員さんも一緒に参加していただきました。2つを完成し、みんなで飛ばしたときは大きな歓声があがりました。



「あいさつ・声かけ」運動を推進しています

「あいさつ・声かけ運動」とは・・・

日常的な「あいさつ」や「声かけ」を子どもと大人も含めてみんなでやる運動のことをいい、市民運動として定着していくように進めています。この「あいさつ・声かけ運動」を進めていくことにより、人間関係が豊かな、明るく安全で住み良い地域社会(北杜市)づくりを目指しています。

「あいさつ」のいいこと・・・

- ・あいさつをしたり、されると、気持ちがよくなります。
- ・あいさつをする人同士心の距離を縮め、親近感や連帯感を持つきっかけとなります。
- ・あいさつにより、地域にお住まいの方や自分の住む地域に深い愛着を抱くようになり、住み良い地域づくりが進んでいくことが期待されます。
- ・あいさつが交わされることにより、犯罪の起こりにくい地域づくりに繋がります。

～家庭・学校・地域が連携して、できることから始めてみましょう！～

『はじめはできることから』

・子ども達にあったら、あいさつをしてみましょう！始めのうちは、返ってこないかもしれないけれど、いつかきっと素敵な笑顔とあいさつが…

『少し慣れたら』

・子ども達と話をしてみましょう！最初はぎこちない会話かもしれないけれど、いつかきっと、子どもの方から話しかけてくれるはず…

『そしてみんなで』

・地域の親として子ども達の成長を見守りましょう！子どもは私たち大人にとって大切な存在です。人間関係が希薄な現代社会だからこそ、地域の教育力を高めることが大切です！あいさつ・声かけのできる素敵なあなたを見て、子ども達は地域のことがもっと好きになることでしょう…

～北杜市青少年育成推進員～

各地区に、北杜市教育委員会より委嘱を受けた青少年育成推進員の方がいます。令和5～6年度は、76名の方が委嘱を受け、次の活動をしています。

- (1)市内における青少年問題の実情を把握し、青少年関係機関等と連携しながら青少年の健全育成
- (2)青少年のグループ活動の促進、有害環境の浄化、青少年の居場所作りの促進、週末活動・体験活動の促進、非行防止及びその他青少年健全育成活動の推進
- (3)青少年育成推進員は、地区ごとに代表を置いて各推進員を取りまとめるとともに、市民会議への参画(活動例)・各青少年育成地区民会議が行う研修、会議等への参加
 - ・日常生活での見守り、安全安心の確認等(安全パトロール など)
 - ・青少年に関わる事業や活動などへの協力(体験教室、ボランティア活動 など)

令和5～6年度「あいさつ・声かけ運動」標語
こだまする 地域の声かけ つながる心
 青少年育成北杜市民会議